

(別紙4(2))

事業所名 グループホームうららびより関ヶ原

2 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 3 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	廊下側から窓越しに部屋の中が見える部屋がある。装飾シール貼っているが十分でなく内側に自分で暖簾をかけたりされる方もある。また、夜間使用ポータブルトイレが清掃後そのままにしてあり個人のプライバシーに配慮が不足している	個人のプライバシー保護、尊厳への意識を認知所高齢者介護に重要な意義がある事をホーム全員の共通認識とする為、外部研修、内部研修を行い、担当委員を設置取り組みに対し検証を行っていく	①令和3年度研修を計画し担当委員の設置 ②各居室の窓にカーテン設置 ③ポータブルトイレ朝清掃後は居室隅に置きクロス等で覆う	4ヶ月
2	35	夜間2Fの避難訓練消防署から助言でホーム内訓練はしているが近隣との実地訓練がコロナ下もありできていない。	入居者情報をプライバシー保護と災害時避難両方の観点を鑑み、斟酌し自治会協力仰ぎながら近隣の方々に防災訓練参加いただく	5月10月消防署立ち合いの避難訓練時自治会に参加依頼し施設内状況を見てもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。